

期 間 2月10日(日)～3月3日(日)  
入館料 大人300円 小中学生150円  
(期間中は町民無料です)

企 画 ①【お雛さま手作り体験教室】

日 時 2月9日 9:30～12:00  
13:30～16:00

定 員 各15名(要 予約)  
参加料 無料(入館料のみ)  
持ち物 針と糸。着物の生地にした布  
(布はなくても大丈夫です)

企 画 ②【心づくしのお雛様会】

日 時 3月3日(日) 13:00～15:00  
参加料 無料(入館料のみ)

春の節句を楽しむ企画、「麗しの雛人形」展を、今年も陣屋資料館で開催します。資料館のロビーと会議室に並んだ、20セット以上の段飾りや内裏雛を、ぜひ見に来てください。  
人形は昭和初期から最近のものまで、バリエーションも豊富です。手作りの人形は表情もそれぞれ違いがあり、色んな見方で楽しめます。

# 仙台陣屋 かわら版

春の節句をいっしょにお祝いしましょう

参加者募集中!!



(去年の様子。体験教室(左)とお雛様会(右))



## 第95号

(平成25年1月号)

発行: 仙台藩白老元陣屋資料館

〒059-0912 白老町陣屋町 681-4

TEL&FAX 0144-85-2666

## 仙台陣屋で校長会開催

北海道高等学校長会日胆支部の協議会が、陣屋資料館を会場に開催されました。白老と仙台との歴史的な関わりを、平野学芸員が常設展案内を含め紹介。かつて藩士たちが駐屯した地域内にある学校の先生もおおり、みなさん真剣な表情で聞いておりました。生憎の空模様のため史跡の案内ができなかったことは残念です。

こうした会議等の会場となることは、陣屋の存在や藩士たちの足跡を知ってもらえる大切な機会となりますので、これからも解説込みで受けたいと考えております。どうぞお気軽にご相談ください。



陣屋再発見

江戸時代の東北は、何  
度も大規模な飢饉に見舞  
われました。【仙台通宝】  
は天明4年の大飢饉の際  
に、仙台藩が幕府の許可  
を得てちゅう造し、藩内  
でのみ流通した貨幣です。  
従来の貨幣とも交換価値  
はありませんが、藩外へ  
の持ち出しは堅く禁じら  
れていました。

角のないその形状から、  
【撫角銭】とも呼ばれま  
す。当初は5年間と流通  
期間を限って造られたの  
ですが、経済的な混乱を  
招いたために、期限を待  
つことなく4年間でちゅう  
造が停止されました。



平成21年に開催した【写真で  
見る昭和の白老】あのころの虎  
杖浜編】を覚えていますか？ア  
マチュアカメラマンの山崎寿昭  
氏が撮り溜めていた、虎杖浜地  
区における漁業の日常風景を公  
開した個展は、新聞などメデイ  
アにも取り上げられ、躍動感溢  
れる作品の数々に高い評価が寄せられ  
ました。

陣屋資料館では、そうした白老町の  
歩みについて紹介できる写真資料を探  
しています。町の風景・建物・生活の  
一コマなど、皆さんのご家庭に残され  
ているものがありましたら、ぜひ資料  
館までお知らせください。



（右から）山崎寿昭氏、虎杖浜公民館の個展、山崎氏の作品 船の引揚

こんな資料を探しています

- ・昔の街並みや懐かしい建物
- ・イベントやお祭り  
(およその年代や場所が解るもの)
- ・暮らしの一コマ  
(現在では珍しい日常的な光景)

「仙台陣屋かわら版 第95号（平成25年1月号）」

発行日：平成24年12月18日（火）

発行所：仙台藩白老元陣屋資料館 担当者：平野 千

<http://www.town.shiraori.hokkaido.jp/ka/jinya/>

Mail: [jinya@town.shiraori.jp](mailto:jinya@town.shiraori.jp)

ご挨拶

仙台藩白老元陣屋資料館 友の会の活動  
を、今年もたいへん有意義に行なうことがで  
きました。

振り返りますと、今年は  
白老町との国際姉妹都市で  
あるケネル市からの交流団  
が来館したほか、民族共生  
の象徴空間の整備に関連す  
る視察団が訪れるなど、様  
々な場面で利用いただいた  
事が、強く印象に残ってい  
ます。秋口には、仙台藩土  
たちが蝦夷地から撤退する  
ときに利用した小樽の港町  
を研修のため訪問しました。  
古くから栄えた港町は、太  
平洋側の白老とはまた異な  
る歴史を有していて、大変  
勉強になると同時に、郷土  
史を伝えることの意義と面  
白さを再確認できました。

来年も今年同様に、町民はもとより道内外  
より沢山の方に来館いただけるよう励んで  
いきたいと思えます。どうぞよろしくお願  
い致します。

仙台藩白老元陣屋資料館友の会会長

川西 政幸



〈陣屋の日〉に楽しく交  
流中  
小樽市へ研修旅行左

